

支援プログラム

作成日 2025年3月1日

事業の種類と名称	障害児通所支援事業 放課後等デイサービス おり〜ぶ鈎取
法人理念	福祉の制度やニーズの変化に適切に対応するとともに、創業の精神である「利用者・家族の想いを大切に」を踏まえ、利用者の自律及び社会参加の支援等のために、次の基本理念を掲げその達成にむけて事業の展開を図ります。 ①利用者の安心と安全を基調とした利用者への良質なサービス提供 ②利用者の課題を共有し、援助技法の研鑽に励む感性豊かな人財育成 ③地域社会に開かれ信頼を寄せられる事業展開
支援方針	支援を必要とする障害のある児童に対し、学校や家庭とは異なる時間、空間、人、体験等を通じて、個々の状況に応じた発達支援を行うことにより、児童の最善の利益の保障と健全な育成を図るという基本的役割を担い、社会でよりよく生きていくための自律的な力を養う支援を提供します。
営業時間	月曜日～金曜日 11時～17時 土曜日、長期休暇期間及び国民の祝日に関する法律に規定する日のうち施設長が定める日 10時～16時
休業日	日曜日・祝日 お盆期間(8/13～16) 年末年始(12/29～翌年1/3) その他、事業管理者が必要と定めた日
送迎の有無	あり

【本人支援】※具体的な取り組みは、実際にはそれぞれの領域にまたがり関連しあっている

健康・生活	検温、手洗い、水分補給、おやつ、持ち物の管理、整理整頓、日常生活動作の支援、マナーやルールの獲得、家電の使い方、スケジュールと見通し
運動・感覚	レクリエーション、運動遊び、音楽に合わせて体を動かす活動、はさみやのりを使用した工作、アート、塗り絵、粘土、園芸 アイロンビーズ、ひも通し、砂場、しゃぼん玉、感覚過敏や鈍麻に対する環境調整
認知・行動	カード遊び(UNO、トランプ、かるた)、パズル、立体パズル、ブロック、宿題や課題活動、時間の概念、避難訓練
言語・コミュニケーション	挨拶、絵本、視覚的支援(絵カードや写真など)の活用、ジェスチャでの表現、人の話を聞く、発表の機会
人間関係・社会性	順番やルールのある遊び、買い物体験、ソーシャルスキルトレーニング、集まりの会への参加と進行、役割、人との関わり、外食、地域イベント参加や公共施設の利用

【家族支援】	送迎及び延長支援の実施、おり〜ぶ 4 事業所合同茶話会、相談援助(対面、オンライン)
【移行支援】 【地域支援・地域連携】	サービス担当者会議等への参加、学校及び他事業所・医療機関等との利用における連携、ライフステージの切替による利用事業所変更時の連携、地域資源の活用、地域事業への協力
職員の質の向上に関する 取り組み	<p>福祉サービス専門職としての専門性(知識・技術・倫理観)の向上を目的として、以下の通り研修を実施(対象職員に応じて、個別または集団にて実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス提供に関する研修(児童発達支援管理責任者(更新)研修、会計研修、安全管理に関する研修) ・障害特性に関する研修(強度行動障害者支援者養成研修、てんかん発作への対応、身体介助に関わる研修等) ・虐待防止及び身体拘束等適正化に関する研修(職員のチームワークやメンタルヘルスに関する研修含む) ・仙台市消防局の応急手当 Web 講習及び普通救命救急講習 ・業務において有用となる資格取得の為に、自主的な資格取得学習や自己啓発活動に対して、経済的・時間的な援助を実施

主な行事(外出や調理は、土曜日や長期休暇期間に実施)	
4・5・6月	自己紹介カード作り、季節の工作(春・こいのぼり・梅雨)、避難訓練 外出(お花見・カラオケ・施設見学)、調理活動
7・8・9月	買い物活動、季節の工作(七夕・夏・秋の実り)、ソーシャルスキルトレーニング 外出活動(イベント参加・施設見学・動物園)、お楽しみ行事
10・11・12月	季節の工作(ハロウィン・冬・クリスマス)、ソーシャルスキルトレーニング、避難訓練 外出(スポ・レク・外食・演奏会鑑賞)、調理活動
1・2・3月	お正月遊び、季節の工作(節分・ひなまつり・アルバム作り)、卒業進級お祝い会 外出(施設見学・ボウリング・外食)、調理活動